

クボタ尼崎事業所、朝日鑄工を見学

ダク異形
管工業会

研修会、上期報告会開く

日本ダクタイル異形管工業会は11月14日、平成29年度研修会を開き、会員17社から58人が参加した。今年も、大阪府内にある会員企業の工場を訪問。異形管の製造工程を見学し、会員間の交流を深めた。また、研修会とあわせて上期の活動報告も行われた。

研修会では、クボタ阪神工場尼崎事業所（尼崎市）と朝日鑄工本社工場（堺市）を訪問し、クボタでは大口径異形管、朝日鑄工では中小口径異形管の製造工程を見学した。

クボタ尼崎事業所を視察



朝日鑄工の工場を視察



上期の報告事項は、会員会社への支援活動の一年で、「異形管技術テキスト」と、付属資料として、製造現場で使われている用語を集約し、解説を入れた用語集の作成を

進めていることなど。来年2月には、例年開催している技術委員会の研修会を東京、大阪で予定している。なお、村精鑄工が退会し、会員は19社となった。